

# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ノジマ  
 コード番号 7419 URL <http://www.nojima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 野島 廣司  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務 (氏名) 三枝 達実  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日

TEL 050-3116-1212  
 平成24年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 金融機関投資家・証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	97,167	△14.8	45	△97.2	749	△75.9	426	△76.4
24年3月期第2四半期	114,069	19.9	1,651	26.4	3,116	14.8	1,809	2.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 415百万円 (△77.3%) 24年3月期第2四半期 1,832百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	22.39	22.28
24年3月期第2四半期	96.34	95.50

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	61,095	22,723	37.0	1,186.86
24年3月期	65,688	22,405	34.0	1,171.62

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 22,609百万円 24年3月期 22,309百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	4.2	3,000	303.5	4,500	37.9	2,300	8.5	121.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	20,462,408 株	24年3月期	20,462,408 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,690,402 株	24年3月期	1,801,561 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	19,045,405 株	24年3月期2Q	18,782,390 株

(注)期末自己株式数には、従業員持株会ESOP信託口が所有する当社自己株式数277,600株を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
第2四半期連結会計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
第2四半期連結会計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要が引き続き発現する中で底堅さがみられるものの、長引く欧州債務問題を背景に、景気の減速が中国等の新興国に波及し、また、円相場の高止まりも外需関連産業に悪影響を与え、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

家電流通業界におきましては、薄型テレビやBDレコーダ等AV関連機器は、地デジ特需の反動が一巡したものの回復は鈍く、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループは、「デジタル一番星」「お客様満足度No.1」を実現するために、「選びやすい売場」と「お客様の立場に立った接客」を掲げ、コンサルティングセールスやソリューションの提案の強化等に取り組んでまいりました。

商品分類別では、携帯電話を中心とする通信関連機器の販売につきましては、好調なスマートフォン、タブレット端末等の積極的な拡販に取り組んだ結果、お客様のニーズにお応えすることにより、前年同四半期、並びに、当第2四半期連結累計期間における通信関連機器の市場成長率を上回りました。

白物家電につきましては、7月中旬以降の猛暑の影響もあり、エアコンを中心として販売は堅調に推移いたしました。

また、インターネットでの販売強化にも積極的に取り組んでまいりました。インターネット通販サイト「イーでじ」は、9月1日に「ノジマオンライン」に改称し、ブランドネームの統一による知名度向上と、実店舗における品揃えの補完等の相乗効果による更なる顧客満足度の向上に努めてまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ、169億2百万円減少し、971億67百万円（前年同四半期比14.8%減）となりました。

収益につきましては、前第2四半期連結累計期間に比べ、営業利益は16億5百万円減少して45百万円（前年同四半期比97.2%減）、経常利益は23億66百万円減少して7億49百万円（前年同四半期比75.9%減）、四半期純利益は13億82百万円減少して4億26百万円（前年同四半期比76.4%減）となりました。

なお、販売費及び一般管理費については、さらなる削減を継続しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は、新規店舗出店による有形固定資産の増加40億98百万円等がありましたが、売掛金の減少38億32百万円、商品及び製品の減少32億78百万円等により、前連結会計年度末に比べ45億93百万円減少し、610億95百万円（前連結会計年度末比7.0%減）となりました。

負債額は、買掛金の減少56億17百万円等により、前連結会計年度末に比べ49億11百万円減少し、383億71百万円（前連結会計年度末比11.3%減）となりました。

純資産は、四半期純利益4億60百万円を計上したことにより、前連結会計年度末に比べ3億17百万円増加し、227億23百万円（前連結会計年度末比1.4%増）となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、36億51百万円（前年同四半期連結累計期間26億87百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は45億49百万円（前年同四半期比147.4%増）となりました。

これは主に、仕入債務の減少額56億17百万円等の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益5億50百万円を計上し、減価償却費7億76百万円、売上債権の減少額38億32百万円、たな卸資産の減少額32億64百万円等があったためであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は56億58百万円（前年同四半期比188.0%増）となりました。

これは主に、新規店舗出店に伴う有形固定資産の取得による支出49億29百万円及び基幹システム入替による無形固定資産の取得による支出6億75百万円等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は10億1百万円（前年同四半期連結累計期間は7億28百万円の使用）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出12億41百万円等がありましたが、短期借入金の純増額25億円があったためであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,750千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,823,596	3,715,809
受取手形及び売掛金	14,395,424	10,562,997
商品及び製品	19,815,556	16,537,120
原材料及び貯蔵品	9,383	23,296
繰延税金資産	1,011,999	1,281,465
未収入金	4,680,323	3,823,323
未収還付法人税等	809,181	—
その他	535,894	587,182
貸倒引当金	△2,300	△950
流動資産合計	45,079,060	36,530,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,348,561	5,040,107
工具、器具及び備品(純額)	1,832,932	1,681,748
土地	4,940,444	7,993,397
その他(純額)	283,879	1,736,508
有形固定資産合計	12,405,817	16,451,761
無形固定資産		
のれん	31,324	20,714
ソフトウェア	680,156	771,833
その他	9,450	9,353
無形固定資産合計	720,931	801,901
投資その他の資産		
投資有価証券	558,214	482,869
繰延税金資産	625,172	651,414
敷金及び保証金	5,989,577	5,882,089
その他	347,580	332,011
貸倒引当金	△37,413	△36,742
投資その他の資産合計	7,483,131	7,311,641
固定資産合計	20,609,880	24,565,305
資産合計	65,688,941	61,095,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,234,472	15,616,770
短期借入金	500,000	3,000,000
1年内償還予定の社債	250,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	2,472,183	2,512,311
未払金	3,143,639	2,460,583
未払法人税等	—	455,053
未払消費税等	319,972	348,191
ポイント引当金	2,962,764	3,020,171
その他	2,329,728	1,856,295
流動負債合計	33,212,760	29,519,377
固定負債		
社債	375,000	250,000
長期借入金	5,408,669	4,127,190
販売商品保証引当金	2,025,985	2,149,521
役員退職慰労引当金	148,209	129,545
退職給付引当金	1,450,707	1,543,018
資産除去債務	31,282	31,415
その他	630,439	621,601
固定負債合計	10,070,293	8,852,292
負債合計	43,283,054	38,371,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,294,941	4,293,391
利益剰余金	14,705,541	14,941,545
自己株式	△1,043,077	△967,474
株主資本合計	22,280,581	22,590,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,161	18,493
その他の包括利益累計額合計	29,161	18,493
新株予約権	96,143	114,750
純資産合計	22,405,886	22,723,880
負債純資産合計	65,688,941	61,095,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	114,069,863	97,167,114
売上原価	92,171,278	80,396,295
売上総利益	21,898,585	16,770,818
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	4,113,300	2,645,026
給料手当及び賞与	6,385,371	5,380,519
役員退職慰労引当金繰入額	3,315	3,904
退職給付引当金繰入額	103,337	119,602
地代家賃	2,836,101	3,036,407
減価償却費	678,756	742,739
その他	6,126,788	4,796,998
販売費及び一般管理費合計	20,246,972	16,725,197
営業利益	1,651,612	45,621
営業外収益		
受取利息	13,880	12,781
仕入割引	886,912	686,773
負ののれん償却額	579,373	—
その他	118,792	97,000
営業外収益合計	1,598,959	796,555
営業外費用		
支払利息	82,779	66,998
社債利息	1,876	1,287
その他	49,874	24,072
営業外費用合計	134,529	92,358
経常利益	3,116,042	749,818
特別利益		
固定資産売却益	—	873
賃貸借解約補償金	11,018	—
新株予約権戻入益	1,007	1,105
その他	375	—
特別利益合計	12,400	1,979
特別損失		
投資有価証券評価損	19,995	58,418
減損損失	16,041	83,460
その他	141,230	58,998
特別損失合計	177,266	200,877
税金等調整前四半期純利益	2,951,176	550,920
法人税、住民税及び事業税	1,033,559	414,403
法人税等調整額	108,219	△289,903
法人税等合計	1,141,779	124,500
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809,396	426,420
四半期純利益	1,809,396	426,420



(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	60,896,266	53,179,095
売上原価	49,296,098	43,847,579
売上総利益	11,600,168	9,331,515
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,115,139	1,363,733
給料手当及び賞与	3,229,306	2,537,268
役員退職慰労引当金繰入額	1,721	2,433
退職給付引当金繰入額	51,668	59,242
地代家賃	1,469,632	1,521,087
減価償却費	371,517	382,641
その他	3,336,821	2,461,104
販売費及び一般管理費合計	10,575,807	8,327,510
営業利益	1,024,361	1,004,004
営業外収益		
受取利息	7,321	6,532
仕入割引	412,445	331,163
負ののれん償却額	289,686	—
その他	57,185	50,842
営業外収益合計	766,638	388,539
営業外費用		
支払利息	41,387	42,891
社債利息	894	587
その他	38,978	11,566
営業外費用合計	81,259	55,044
経常利益	1,709,740	1,337,499
特別利益		
固定資産売却益	—	873
貸借解約補償金	11,018	—
その他	1,214	203
特別利益合計	12,232	1,077
特別損失		
固定資産除却損	56,377	24,967
減損損失	13,396	61,934
その他	4,245	9,243
特別損失合計	74,018	96,145
税金等調整前四半期純利益	1,647,953	1,242,431
法人税、住民税及び事業税	686,783	383,043
法人税等調整額	△37,966	△312,695
法人税等合計	648,817	70,348
少数株主損益調整前四半期純利益	999,136	1,172,082
四半期純利益	999,136	1,172,082

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809,396	426,420
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	23,452	△10,668
その他の包括利益合計	23,452	△10,668
四半期包括利益	1,832,849	415,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,832,849	415,752
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	999,136	1,172,082
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	13,746	△2,015
その他の包括利益合計	13,746	△2,015
四半期包括利益	1,012,883	1,170,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,012,883	1,170,067
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,951,176	550,920
減価償却費	716,951	776,812
減損損失	16,041	83,460
負ののれん償却額	△579,373	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	85,295	92,311
ポイント引当金の増減額(△は減少)	258,664	57,407
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	420,050	123,536
受取利息及び受取配当金	△20,785	△19,723
支払利息	82,779	66,998
投資有価証券評価損益(△は益)	19,995	58,418
売上債権の増減額(△は増加)	3,892,343	3,832,426
たな卸資産の増減額(△は増加)	905,144	3,264,523
未収入金の増減額(△は増加)	1,118,730	862,397
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,539,400	△5,617,702
その他	△2,125,395	△373,249
小計	4,202,216	3,758,536
利息及び配当金の受取額	20,773	20,178
利息の支払額	△85,546	△68,548
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,298,725	839,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,838,716	4,549,760
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,372,135	△4,929,064
無形固定資産の取得による支出	△22,891	△675,667
敷金及び保証金の差入による支出	△651,732	△129,433
敷金及び保証金の回収による収入	51,910	85,640
その他	30,258	△10,101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,964,591	△5,658,626
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,239,868	2,500,000
長期借入れによる収入	324,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,980,930	△1,241,351
社債の償還による支出	△125,000	△125,000
配当金の支払額	△189,563	△191,013
その他	3,592	58,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△728,032	1,001,078
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△853,907	△107,787
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,816	3,759,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,687,909	3,651,569

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成24年5月8日開催の取締役会決議に基づき、190,417千円の剰余金の配当を行っております。

その結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が14,941,545千円となっております。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

当社グループは、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

投資に係る重要な事象

株式会社アベルネットの株式取得について、平成24年10月16日開催の最高経営会議において、渡邊健次氏と同日付で株式譲渡契約の締結を決議いたしました。

1. 株式取得の目的

株式会社アベルネットは、パソコンやデジタル家電を中心としたインターネット通販を主要事業としており、当社グループと近い領域を事業対象としております。本株式取得によって、これまで当社が培ってきたブランド力を活かし、かつ、株式会社アベルネットのインターネット通販における豊富なノウハウを共有するなど、相互に補完しあうことで、事業のシナジーを高めることができると考えております。

本株式取得後は、上記により、スケールメリットの拡大とお客様満足度の向上を図り、当社グループ全体の企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

2. 株式取得の対象会社の概況

名称 株式会社アベルネット

所在地 東京都台東区上野五丁目8番5号

代表者の役職・氏名 代表取締役社長 小山励基

事業の内容 パソコン、デジカメ、家電、時計、事務機器、映像・音楽ソフト、通信機器等の輸出入及び販売

資本金 33,000千円

3. 株式取得の相手先の概要

名称 渡邊健次

住所 埼玉県草加市

上場会社と当該個人の関係 当社との資本関係・取引関係・人的関係はありません。

4. 取得予定日

平成24年11月中旬

5. 株式取得前後の所有株式数、所有割合、取得価額

取得前所有株式数 一株（所有割合 ー%）

取得株式数 320株（取得価額 581百万円）

取得後株式数 320株（所有割合 48.5%）

6. 損益に及ぼす重要な影響

本件に係る平成25年3月期の連結財務諸表への影響については、現在算定中です。